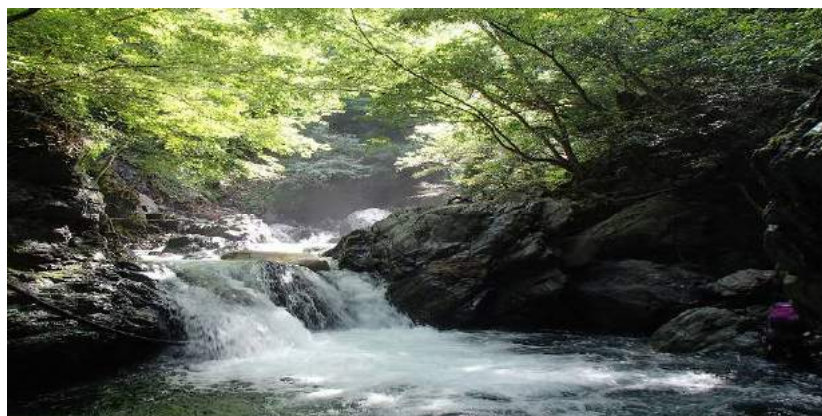


県連ニュース

2017年 7月号 NO-551



比良・白滝谷 2014.08.31 撮影

滋賀山友会所属 北村 光雄さん提供

滋賀県勤労者山岳連盟

目 次

寄稿	エッセイ	2
案内	比良山縦走大会予告	3
	第1回ハイキングセミナー募集	4
	夏山に向けて	
	カシミール3D超入門講座	5
	2017 夏のきのこ&森の観察会	6
報告	第45回 清掃登山-報告書&集計表-	7
	第4・第5回 理事会議事録	10
	滋賀民報社掲載原稿（その4） 転載	14
	ぐうたら理事長のつぶやき	15
予 定 表		16

—投稿—

「 夏の 物売り 」

彷徨倶楽部：高田 忠雄

往来を通る～ 昭和30年代の、もの売りの声をなつかしく思い出す時がある。水槽に涼しげに泳ぐ金魚を入れ、丸いガラスの器をたくさんぶら下げた金魚売り、いっぱいぶら下げいろんな音を奏でながらの風鈴売り、サメの牙の様な大きなのこぎりの氷売り、ラッパとともに豆腐売り、たまにホオズキも売りに来ていた。今の車でテープを繰り返して流すやりかたではなく、おじさんがそれぞれ独自の節まわしで売り歩いてきた。

たとえば、金魚売りでは「きんぎょ～え～きんぎょ きんぎょはいりませんか～」を繰り返す。私の実家は京都市中で、夏になると玄関の戸を開けっ放して暖簾をかけ、表格子の部屋には目隠しに大きな葦づくりのついたてを置いていた。真夏の午後、畳にごろっと寝転ぶと、ついたて越しにそよお～と風が吹き込んでくる。クーラーなど、どこの家にもなかったけどそれなりに涼しかったのだが、日によっては暑いくらいの風だった。

そんな時は母が表路に打ち水をしてくれた。夏休みなどでは、母のひと声で打ち水が私の役割になっていた。水遊びの感じで楽しかった。ウトウトしていると、「きんぎょ～え～きんぎょ・・・」と歌うようなもの売り声が通り過ぎて行く。何度も繰り返す節まわしは耳に心地よく、子守唄の様にいつの間にか眠ってしまっていた。

大人になって、お金が稼げるようになると、スイッチを押すだけで部屋全体が冷たくなるクーラーのある暮らしに変わった。どこの家にも熱風をまき散らす室外機が置かれ、いつしか、もの売りの声は消えていった。

両方の夏を過ごしてきた今、私はわからなくなっている。

ずっ～と豊かな暮らしをしたいと夢見て頑張ってきた。指先ひとつで魔法のように願いがかなう生活と、十の手間ひまと工夫して自分の欲望を満たす生活では、どちらが豊かな暮らしだったのかと……。

—おわり—

比良縦走大会の案内概要

恒例の県連主催比良縦走大会を下記のとおり開催しますので、皆さま多数ご参加ください。

- 1 開催日 2017年9月24日(日)
- 2 コース 8:00 ⇒ 栗原登山口スタート
17:00 ⇒ 楊梅ノ滝入り口の東屋 ゴール 必着
- 3 集 合 JR和邇駅 7:10 集合(山科駅 6:38 近江今津行 ⇒和邇駅
7:03) 和邇駅からタクシー乗り合わせで登山口へ → 各自負担
- 4 参加費 1,000 円 (保険等諸費用含む)実施日当日徴収します。
- 5 締め切り 9 月 14 日 (木)

6 注意事項

① 参加資格

コースを十分把握している個人もしくはリーダーがいるパーティ。

個 人 労山会員で新特別基金の加入者。

パーティ 基金加入者がリーダー。

一般加入者も含めグループ行動厳守となります。

② 道迷い、けが、事故等トラブルについて主催者は責任を負いません。

★申し込み等の詳細は 8 月号県連ニュースで案内します。

第1回ハイキングセミナー参加者募集

テーマ 「地図に親しもう」

対象 各会の会員

目的 一般を対象にしたセミナーを開きたいと思います。そのための講師・スタッフの養成

募集人員 5名程度

締め切り 8月3日(木)

参加費 2000円(資料代・講師、スタッフ交通費、報告集制作費など)

日程 座学 8月5日(土) 13時から県連事務所

第1回実技 8月19日(土) びわ湖放送～音羽山～平尾

第2回実技 9月2日(土) 山科～大文字山～鏡山～山科

第3回実技 9月16日(土) 京阪大谷～音羽山～若葉台

※会の例会に参加できるように土曜日にしました。

内容 尾根と谷の見分け方、等高線について、磁北線の引き方、磁石の使い方、

現在地の確認、その他

※最終的に報告集も作りたいと思います。

申し込み、問合わせ先 友永

電話番号 077-524-5618 メールは yt19481013@yahoo.co.jp です。

夏山に向けて

友永 芳和

うっとうしい梅雨の季節が明けると、待ちに待った夏山シーズンの到来です。みなさん準備は万端ですか？ トレーニングは十分ですか？ 体調管理はいかがですか？ 計画書は事前に山行をシミュレーションする大切なものです。しっかりした計画を立てましょう。

熱中症に備えて水分補給は大切です。休憩するたびに喉が渇いてなくても飲みましょう。午後は雷に遭遇する機会が増えます。早立ちして早めに行動を終えましょう。「カミナリ三日と言います」山小屋の人やキャンプ場の管理人に聞いて明日の予定をしっかりと立ててください。谷沿いのコースでは夕立による思わぬ増水にも要注意です。現在いる場所では降ってなくても、上流で大雨が降っていることもあります。転倒、転落は下りに多いので、スピードの出し過ぎに注意してください。筋肉疲労などの可能性もあるので、行動中はこまめに行動食をとるようにし、適度に休憩もとりましょう。

登山届の提出も忘れないで下さい。「転ばぬ先の杖」です。

充実した楽しい思い出に残る山行になるように願っています。

カシミール 3D 超入門講座

--- 使わにゃ損する神アプリ ---

救助隊

無料の神アプリ「カシミール 3D」。これさえあれば、全国の山の地図が好みの縮尺で手に入るんです！でも、そんなのホンの序の口。週末に登る山の高低図（断面図）を作ったり、地形を 3D 表示してイメージ登山だってできちゃう。アプリを動かしながら講習するので必ず使えるようになります。

〔日 程〕 2017 年 **7 月 25 日 (火)** 19:00 - 20:30

〔会 場〕 **県連事務所**

京阪石坂線「栗津」駅下車徒歩 2 分（地図参照）

〔内 容〕

- ・カシミール 3D で何ができるの？
- ・カシミール 3D のダウンロードとインストール
- ・磁北線と緯度経度線を引く
- ・マイ地図を作って印刷、保存
- ・登山ルート of 断面図を作る

時間があれば・・・

- ・地形を 3D 表示

〔持ち物〕 筆記用具、記録用スマホまたはデジカメ（持っているひと）

〔受講料〕 500 円

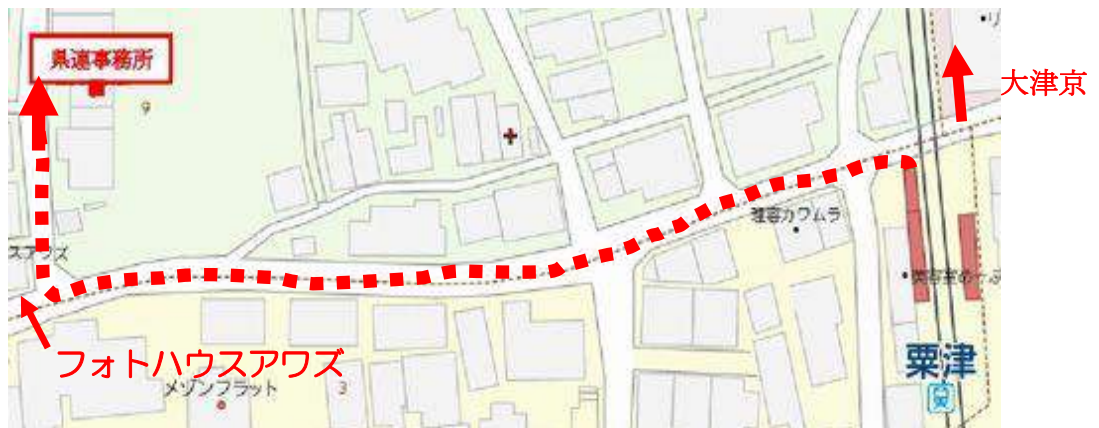
〔募集定員〕 10 名程度

〔申し込み／問合わせ〕 TEL 090-3727-3721（秋田）

又は e-mail : marumeno@yahoo.co.jp

メールでの申し込みが確実です。

〔締切り〕 2017 年 **7 月 21 日 (金)**



2017 夏のきのこ&森の観察会のご案内

教育部：長谷川・乾

夏の森を歩きながら、キノコや森の生物の観察と解説、そして食べられるキノコが見つければ、簡単なきのこ料理を計画しています（各自お弁当はご持参ください）。



日時：7月22日(土)9:00---16~17:00

場所：金勝アルプス（上桐生バス停か、
ら落ヶ滝、天狗岩、竜王山、磨崖を
経て上桐生バス停へ戻るコース）

集合時間：9:00

集合場所：桐生キャンプ場駐車場のあたり

ご参考までに

草津駅 8:00 発 上桐生 8:30 着（帝産バス上桐生線）

上桐生バス停→草津駅

16:25→16:55

16:55→17:25

服装：動きやすい服装・靴

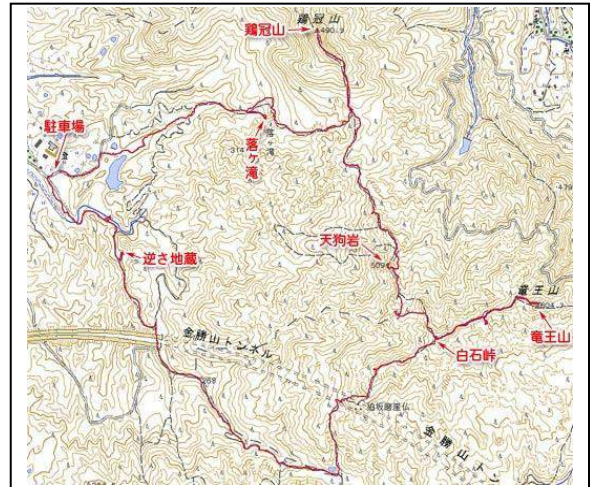
持ち物：弁当、雨具等一般的な日帰りハイキングの装備・お椀・お箸、筆記用具

講師：元奈良教育大学 准教授，菊地淳一先生（菌類生態学）

実施の判断：気象庁の前日 21 日 17 時発表の天気予報で判断し、参加者に 21 : 00 までにご連絡いたします。

申し込み：7月15日までに下記メールで担当乾まで、氏名，参加人数，車またはバス利用をお知らせください。mimosa0331@gmail.com

定員 10名前後（先着順で締切ります。）



第 45 回清掃登山報告

滋賀県勤労者山岳連盟

理事長 友永 芳和

今年の清掃登山は、5月28日、6月3、4日にわたり、県内8会場12コースで実施しました。天気に恵まれ気持ちよく清掃活動ができました。参加者は3日間で228名(前年より56名増)、登山道から回収されたゴミは合計369.7kgでした。前年より約96kg多いゴミを回収していただきました。またゴミ拾いだけでなく、自然保護活動の意義を広めるため、自然保護憲章の紹介や朗読、自然観察会なども同時に行いました。

各コースとも登山道周辺のゴミはそれほど多くありませんでしたが、以前土の中に埋められたゴミが地表に姿を見せ始めたようです。また、林道や登山口周辺には不法投棄された産廃や家庭ゴミも目立っています。今年度は塩ビパイプなど100kg以上回収していただきました。今後、写真などで関係自治体の担当者に現地の状態を知らせて、現地を見分して頂き、何らかの対応をとって頂くことが必要でしょう。

また、今年度は子供さんが14名参加してくれました。嬉しい限りです。今後とも若い世代に広まって行けば嬉しく思います。

例年、参加者の安全確保に心をくわいて頂いたコースリーダーおよびスタッフの皆様、熱心にゴミを回収してくださった参加者の皆様、そしてご支援頂いた関係自治体及び企業等の皆様に心からお礼を申し上げます。皆様のお力なしには清掃登山は成り立ちませんでした。各コースリーダーのコメントと写真は、支援して頂いた自治体に報告しました。

清掃登山を通じて、当連盟と自治体や地域の方々との連携を深めていくことは、湖国の山々の自然保護に大きく貢献することでしょう。今後も私たちは誇り高い緑の番人として、この活動をますます発展させていきたいと思います。

第45回清掃登山集計表

第 45 回清掃登山集計

日程	会場	コース	担当会	会員	一般		自治体 ほか	合計	回収ゴミ (Kg)
					大人	子供			
6/3(土)	信楽	飯道山	綾野山歩会	14	0	3	0	17	6.8
5/28(日)	鈴鹿	竜ヶ岳	県連	4	0	0	0	4	6.5
		綿向山	滋賀山友会	7	1	2	0	10	8.3
6/4(日)	伊吹	伊吹山	滋賀山友会	23	7	0	0	30	47.3
	金勝アル プス	天狗岩	滋賀山友会	18	6	0	0	24	10.7
		比良	隠れ滝	ちごゆり	12	11	0	0	23
	白滝山		比良雪稜会	17	11	0	0	28	27.5
	蓬莱山		比良雪稜会	10	14	0	0	24	56.9
	野洲市	三上山	テクテククラブ	19	2	6	0	27	2.6
	竜王町	雪野山	彷徨倶楽部	7	7	3	0	17	2.1
	マキノ	寒風山	シャクナゲ	5	0	0	0	5	2.4
鈴鹿	高室山	湖南岳友会	13	6	0	0	19	24.6	
合計				149	65	14	0	228	369.7

※: ちごゆり(ちごゆり山歩会)、テクテククラブ(びわこテクテククラブ)、シャクナゲ(シャクナゲ溯行クラブ)

** : 飯道山と三上山は当連盟友好団体の綾野山歩会とテクテククラブが担当(会員として集計)

第45回 2017年 クリーンハイク(清掃登山)で気付いたことなど

会場	コース	気付いたことなど
鈴鹿	竜ヶ岳	山頂より南西のガレ場には迂回ルートを設置しているが、表示板が両側共破損している。頂上の三重県側で錆びた金網を発見したが、持ち帰れず残置した。石樽峠西側の谷にまだゴミが残っていたのも回収した。
	綿向山	登山道にゴミはほとんどなく、山頂のゴミも埋まっただけで、地表に出てきたゴミもかなり少なくなったようである。駐車場に近く、車が入る道の傍に登山者の物ではないゴミが結構あった。
信楽	飯道山	今回は13仏コースを追加し、そのコースへ5名が行って、1.7Kg(カン0.8Kg、びん0.7Kg、ペット0.2Kg)を回収した。出発式で理事長から自然保護の大切さを改めて強調された。
伊吹	伊吹山	登山道周辺のゴミ少なくなっている。しかし5合目の休憩スペースの目につかない藪には多くの空カンが捨てられていたのが残念だった。登山中すれ違った人達からは『ご苦労様です』『ありがとうございます』等の声を掛けて下さる方も有り、理解が得られつつあると感じた。
金勝アルプス	天狗岩	登山道には目立ったゴミはなかったが、休憩しやすい場所の周辺ではごみがあった。過去に埋められた跡も出てきたが、掘り起こしてまで回収できなかった。登山道整備の時に使われたと思われる道具の部品(一輪車の車輪)もあり、回収した。多くの人が歩いているコースなので、踏み跡により道になっていたが、かつて整備された階段などが、表土の流出に伴い破損し、そのままになっている箇所があった。(耳岩付近他)
鈴鹿	高室山	登山道にはゴミはほとんどなくて、頂上付近に工作物の廃材があった。
比良	正面谷・隠れ谷	イン谷口～旧リフト駅までの周辺の道では、道にゴミなく谷川周辺に塩ビパイプ、カン多い。イン谷口～隠れ滝の道周辺では道にゴミはなく、林の中に塩ビパイプ、カンが多い。イン谷口橋下ではカン、びん、プラゴミが多く、めだつもののみ除去したが、取りきれない。
	白滝山・オトワ池	林道、登山道共に特に目立ったゴミはなかった。汁谷キャンプ場～夫婦滝間で、オオカミ橋ほか破損箇所の未改修があった。
	小女郎ヶ池・蓬萊山	回収したごみは林道終点までがほとんどであった(登山口 48.1Kg、登山道 8.8Kg)。指導標はよく整備されていた。登山道もわかりやすく整備されていたが、小女郎峠直下のところは道がかなり掘れていた。
野洲市	三上山	標識の古いのや新しいのがゴチャゴチャになっていて、どう判断したら良いのか迷うことがあった。
竜王町	雪野山	今回は近江八幡市から登る。登山道の草刈りがなく、ごみもほとんどないが、頂上付近にちらほらあった。5年ほど前から国の補助金がなくなり、登山道の維持管理がされていないとのこと。
マキノ	寒風山	ごみは年々少なくなっている。登山者が増えている影響か、登山道のバイパスやショートカット部分が多くなってきている。図鑑をそれぞれが持参し、植物の名前やいわれを調べた。

2017 年度第 4 回理事会報告

5 月 17 日(水)19:00 - 20:30 県連事務所

出席 北村(司会)秋田、友永、奥野、池田、宮内、東郷、川端、今村、堀部、長谷川、
中島(記録)

欠席:(連絡あり)高玉、乾 (理事会定数 14 名)

下記の議題につき、報告・検討・決定した

1.清掃登山(経過報告/確認)

- ・ちらし 配送済 各会、綾野山歩会、びわこテクテククラブ、江若交通、びわこパレイ、岩雪
あるむ、好日山荘(パルコ)、環境事業公社、東近江市
- ・各会準備状況 各会で自治体交渉。県連担当「竜ヶ岳」5/17 現在一般なし、会員 3 名
- ・広告費・支援金受領済 岩雪、あるむ、好日山荘、環境事業公社、
- ・しおり、リーダー手引き 5/17 印刷、発送済
- ・各コース報告 リーダー手引き添付の報告書使用→中島理事へ(期限 6/5)
- ・写真 2 枚(期限 6/7)→友永理事長へ
- ・全体報告書、県連ニュース原稿(友永、期限 6/15)
- ・自治体への報告書提出 6 月末をメド(北村)
- ・保険について(友永)
締切り 1 回目 5/25 2 回目 6/1 一般参加者の氏名・生年月日か年齢が必要
特別基金に加入していても治療費は出るのか→全国連盟に問い合わせる。
- ・今年は、清掃活動の様子を撮影しメディアに投稿する予定。山友会、雪稜会に依頼。

2.40 周年記念行事(経過報告・予定)

- ・40 年のあゆみ→9 月末ころまでに作る。
- ・祝賀会 11/12(日)開催予定
- ・2017 年度第 1 回打合せ 5/24 14 時から事務所で

3.各部報告

- ・組織部 勧誘ちらし 残 400 枚 保管 県連事務所
勧誘ちらし配布 好日(60 枚)、あるむ(50 枚)、岩雪()

なくなれば、また新しく印刷する。

会員数動向（前年度末比 214/222 96.3%）

山友	岳友	雪稜	彷徨	ちごゆり	シヤクナゲ
79/80	50/48	47/48	16/16	17/17	5/5
合計 2017.4E/2017.3E					
214/214		100%			

- ・自然保護部 5/9 鈴鹿・武平峠下の駐車場にゴミ散乱→写真を撮って自治体に送る。
- ・機関紙部 5/22 6月号県連ニュース印刷・発行予定
7月号県連ニュース 原稿締切 6/15 印刷 6/20 予定
- ・CSS 5/5～7 冬山講習会 谷川岳西黒尾根 参加者 13人
5/ 反省会
- ・救助隊、教育、遭難対策、財政、SKI・NET、→特になし

4.その他

- ・自然保護憲章について 予備冊子あり各会に配布する
- ・モンベルのスポンサー契約について→秋田会長の原案を承認、モンベルと交渉してもらう。
- ・国民平和大行進 滋賀 6月 16～21日 県連ニュースに予定を掲載する。
- ・7/1～2 「新特別基金」全国担当者会議 乾さん(彷徨)参加予定 締切 6/12
- ・「山の日」の行事について 県連としては特に計画しない。
- ・第20回 労山自然保護講座 8/19～20 尾瀬・山ノ鼻小屋 参加費無料 定員 25名
- ・2017年 カザフスタン・四大国立公園と交流ハイク
8/25～9/2 参加費概算 26～27万円
- ・全国ハイキング学校 9/16～18日 湯沢町 ホテルクライム
- ・熊の被害が出ている。対処法を知らせてはどうか→熊森協会に問い合わせる。

■ 次回第5回理事会6月7日(水)19:00～

2017年度第5回理事会報告

6月7日(水)19:00 - 20:30 県連事務所

出席 北村(司会)秋田、友永、宮内、東郷、川端、今村、堀部、長谷川、中島、乾、
高玉、(記録)

欠席:(連絡あり)奥野、池田、(理事会定数 14 名)

下記の議題につき、報告・検討・決定した

1. 清掃登山(報告)

参加人数総数 会員 149, 一般大人 65, 子供 14, 合計 228 名

回収ゴミ 369.7 kg

* 詳細は別途まとめ報告書参照してください

- ・写真提出状況 寒風山のみ未
- ・全体報告書、県連ニュース原稿(友永、期限 6/15)
- ・自治体への報告書提出 6 月末をメド(北村)
- ・保険について(友永)
- ・今年は、清掃活動の様子を撮影しメディアに投稿する予定。山友→綿向山と伊吹山をびわ湖放送に送った。
- ・反省点・意見など
 1. ペットボトル、缶、ビンなど細かく分類しているが、資源ゴミにはならないので、可燃物と不燃物にしたらどうか。→県連としてはペットボトルや缶など細かいゴミの種類をしりたいのでこのまま続けたい。どんな分け方が良いか全国連盟とも相談したい。
 2. 県連ニュースに登山祭典と同様に各会の報告も掲載してはどうか。→検討したい。
 3. 山友会としては、日野町の支援も打ち切りになったので、綿向山をやめて竜ヶ岳にしたい。綿向山は守る会が清掃活動を行っている。→その方向で検討する。
 4. 三上山で参加費の支払いについて質問があった。解散場所からのバスの待ち時間が 3 時間くらいあったのでバラバラに帰宅した。→バスの時刻を調べておく。

2.40 周年記念行事(経過報告・予定)

- ・40 年のあゆみ→9 月末ころまでに作る。
- ・寺川元会長、西村さん、柴田さん、村田さん、重井さんに県連ニュースへの投稿を依頼した。
- ・創立以来現役の会員として活動しておられる 4 名の方を表彰する方向で検討する。
- ・祝賀会 大津市民文化会館で実施する。11/12(日)の抽選に外れたら 19 日(日)開催予定。
- ・次回打合せ 7/19 14 時から事務所で行う。

3. 各部報告

・組織部

会員数動向（前年度末比 215/222 96.8%）

山友	岳友	雪稜	彷徨	ちごゆり	シャクナゲ
80/79	50/50	47/47	16/16	17/17	5/5
合計 2017.5E/2017.4E					
215/214		100.4%			

- ・教育部 7/22 きのご観察会実施→県連ニュース掲載(乾)
ハイキングセミナー実施→県連ニュース掲載(友永)
- ・自然保護部 7/1 近プロ自然保護委員会→堀部理事参加予定。大阪府連事務所
- ・遭難対策部 夏山に向けての注意喚起→県連ニュース掲載(友永)
- ・機関紙部 7月号県連ニュース
原稿締切 6/15 印刷・発送 6/20
清掃登山報告(友永)、比良全縦案内(今村)、滋賀民報記事(北村)
- ・CSS、救助隊、財政、SKI・NET、→特になし

4.その他

- ・自然保護憲章について 予備冊子あり各会に配布済み
- ・モンベルのスポンサー契約について→モンベルの返答まち
- ・国民平和大行進 滋賀 6月16～21日 県連ニュースに予定を掲載済み
- ・7/1～2 「新特別基金」全国担当者会議 乾理事(彷徨)参加予定
各会アンケート提出依頼
- ・第20回労山自然保護講座 8/19～20 尾瀬・山ノ鼻小屋 参加費無料 定員 25名
- ・2017年カザフスタン・四大国立公園と交流ハイク
8/25～9/2 参加費概算 26～27万円
- ・全国ハイキング学校 9/16～18日 湯沢町 ホテルクライム
- ・第1回全国救助隊技術交流集会 11/4～5 長野県川上村 参加費 8000円
定員 25名
- ・防災へり有料化問題について埼玉県に要望書を提出する。
- ・安全登山ハンドブック配布予定

■次回第6回理事会7月5日(水)19:00～

滋賀民報の連載記事を転載します。

その4

清掃登山(クリーンハイク)



登山教室

山を安全に楽しむための

滋賀県勤労者山岳連盟

北村 昌文



【写真上】登山道の外でもゴミを拾っています
【写真左】活動終了後、比良山系蓬萊山で集合

滋賀県勤労者山岳連盟は毎年6月第1日曜日を中心に、県内の多くの山で清掃登山(クリーンハイク)を行っています。会員以外の方にも参加を呼びかけて、皆で一緒に

ゴミを拾って、山をきれいにしようとする活動です。今では全国の勤労者山岳連盟で行われていますが、実は滋賀県が発祥の地です。昨年は県内10コースで172

人が参加し、合計74kgのゴミを拾いました。最近では登山者のマナーの向上もあって、山のゴミは以前に比べる

山でゴミを拾いながら、自然について考えてみませんか

もの、車からのポイ捨てはまだ多いですが、登山者が捨てたと思われるのは、多くは誤って落としたと思われるペットボトルや、お菓子の包み紙などです。最近ではせっかくゴミを拾おうと思っても、ゴミがほとんどないという、うれしくない不満も聞かれます。しかし、私たちは単にゴミだけでなく、もっと広く自然を考える運動として清掃登山を行っています。登山は豊かな自然を抜きにしては考えられず、登山者は自然を守るように努めなければならぬと思います。

ダムや林道などの大規模開発による自然破壊は、一時に比べると少なくなっています。登山者自身による登山道の踏み荒らし、地球温暖化の影響など、広範囲で解決が困難な問題が生じています。また、昔のように森の木を切って燃料にすることがなくなり、人が手を加えなくなったための里山の荒廃も問題となっています。放置された里山ではナラ枯れ、マツ枯れが増え、危険な倒木も多々みられます。さらに鹿による食害も深刻な問題です。鹿が増えたのは、もともと人間のせいですが、新しく生えてきた植物を鹿が食べてしまっ

て、鹿の好まないアセビやシキミが増えていくようにです。このままでは多様な生物がすめる健全な森がなくなり、将来の世代に荒廃した自然しか残せないかもしれません。簡単な答えはないでしょうが、それでも、一人ひとりがそうした変化を感じて考えることが、解決の第一歩になるのではないのでしょうか。ゴミはあまり拾えないかもしれませんが、自然のことを考えながら山を歩く一日として、清掃登山に参加してみませんか。詳しくは当連盟080(4971)6233までお問い合わせください。【4面に詳細】

ぐうたら理事長のつぶやき

清掃登山お疲れ様でした。幸い天気にも恵まれ 228 人の方に参加していただき、369.7 kgのゴミを回収する事ができました。ありがとうございます。また子供たちが 14 人も参加してくれました。年若い世代にも清掃登山を通して地球に優しい暮らし方を考えてもらえればいいのですが。

先月は少し固い事を書きましたので、今回は少し緩めの話を書きたいと思います。

もう亡くなられたのですが、フランスの「ガストン・レビュファ」さんは、その著書「太陽を迎えに」の中の「自然への回帰」の項で次のように述べています。

…原始時代の人間と同じように、現代の人間も呼吸したり、飲んだり、食べたりしないでは生きられない。ところが空気も、水も、土も、気違いじみた無頓着さで汚染され、浪費される。工場の煙、車の排気ガスによる大気汚染、炭化水素による大洋の汚染、これらの危機に加えて、もっと悪い危険がせまっている。それは放射能廃棄物による汚染で、これは空気と土だけでなく、真水と塩水をも悪化させる。〈中略〉太陽と自然は掟を守って人間を保護してくれる。どうして人間だけが掟を破るのか？ 自然を破壊することは、好んで盲になることに等しい。溪谷は人間に必要なだろうか？ 自然は人間の幸福のためにこれを与えた。ところが、一部の人々はこれを破壊しダムを造ろうとしている。しかし、川の流れを止める事は、人間の血液の循環を止めることと同じだ。…

山登りをする事とは、自分の楽しみだけでなく、もっと大きな視野で未来の人々にまで「登山の楽しみ」を継続させることでもあると思います。自然保護(山だけでなく)活動はそんな一翼も担っていると思っています。ちょっと舌足らずになりました。

7月は土曜日の日程が詰まっています。申し訳ありませんが7月 23 日の日曜日に今回も比良のちょっと変わったコースを歩きたいと思います。8時北小松駅集合にします。鶴川左俣から牛山に登って滝山から嘉嶺ヶ岳に行き境界尾根を下って北小松まで戻ります。

北小松～牛山～滝山～嘉嶺ヶ岳～北小松のコースです。

参加していただける方は7月 19 日までに友永まで連絡してください。

電話番号 077-524-5618 メールは yt19481013@yahoo.co.jp です。

行事予定

月	日	県連・全国行事	月	日	各会の行事	会名				
7	5	第6回理事会	7	1	野坂・赤坂山～三国岳	山友				
				2	今津・駒ヶ岳南尾根	山友				
				2	7月例会	岳友				
				2	局ヶ岳/三重	雪稜				
				8	納涼会	山友				
				9	音羽山ハイキング	ちご				
				13	運営委員会	岳友				
				15～17	後立山 針ノ木～爺ヶ岳	岳友				
				15-17	劔岳	雪稜				
				15-17	富士山	彷徨				
				15-16	両白・荒島岳	山友				
				8	18	レベルアップ登山講座(CSS) オリエンテーション	7	20	ミーティング	彷徨
23	近江坂～大谷山	雪稜								
29	ミーティング	岳友								
27-31	雲ノ平～高天原	雪稜								
28-30	鏡平～弓折岳	山友								
28-30	槍ヶ岳～奥丸山	山友								
29	夏山集中山行、北アルプス・わさび平	山友								
29-30	初級登山教室、西穂独標	山友								
28-30	北ア・赤木沢、薬師岳 (CSS、レベルアップ登山講座)	山友								
29-30	八ヶ岳阿弥陀南稜(CSS)	ちご								
8	2	第7回理事会	8					4～7	蝶ヶ岳～常念岳	雪稜
								5	8月例会	岳友
				8～13	上高地集中登山	岳友				
				11	六甲山	ちご				
				13	コメカイ道～笹峠	雪稜				
				20	弥仙山/京都	雪稜				
				24	ミーティング	彷徨				
				25～27	空木岳～木曾駒ヶ岳	雪稜				
				26	ミーティング	岳友				
				27	比良 八淵の滝	ちご				
				9	2-3	奥飛騨・沢上谷 (CSS、レベルアップ登山講座) 第8回理事会	9	1～4	燧ヶ岳・至仏山	雪稜
								2-3	両白・取立山	山友
3	9月例会 (場所未定)	岳友								
10	黒河峠～愛発越	雪稜								
10	おまかせ山行	ちご								
16-18	北ア・横尾本谷～槍ヶ岳 (CSS、レベルアップ登山講座)	岳友								
21	ミーティング	彷徨								
24	峠シリーズ 鈴鹿峠	ちご								
29～1	鳳凰三山	雪稜								
30	ミーティング	岳友								

会名略号 山友:滋賀山友会、岳友:湖南岳友会、雪稜:比良雪稜会、ちご:ちごゆり山歩会

シャク:シャクナゲ溯行クラブ、彷徨:彷徨倶楽部

スキーネット:山スキーネット滋賀、CSS:クライミング研究会滋賀

滋賀県勤労者山岳連盟は
本年 40 周年を迎えました



原稿の投稿先 8 月号は 2017 年 7 月 15 日(切)
メールアドレス okunoyutaka@yahoo.co.jp まで

原稿は B5 サイズ、フォント 10~10.5 で、使用する写真は
200KB 以内として下さい。皆様のご協力をお願い致します。

「県連ニュース」№551

発行日 2017 年 6 月 20 日

滋賀県勤労者山岳連盟

〒520-0836

大津市杉浦町9-30

Tel 080-4971-6231

Eメール shigarosan@gmail.com

<http://shigarousan.jimdo.com/>

ゆうちょ銀行(店名418)普通0239956

発行責任者 友永芳和

編集委員 奥野 豊

高玉 敬子

東郷 京子